

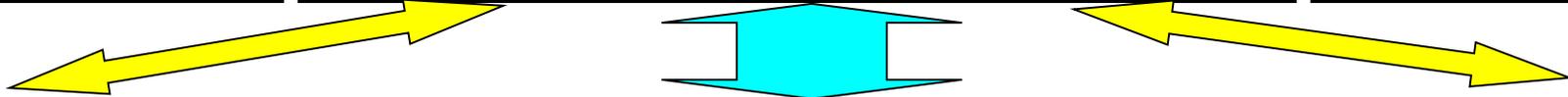
平成30年度 学力向上アクションプラン

B票

武庫小

学校

学力調査結果等から見た 学力向上についての課題	課題解決に向けた学校の取組(基礎力の定着、活用力の育成)			本年度の具体的な目標
	授業力向上への取組	学習習慣定着に向けた取組	その他の取組	
<p>○全国学力調査の結果から見られる課題</p> <p>(1) 各教科の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語「互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら進行に沿って話し合う」分野に課題である。 ・算数 長さ、重さについて測定に課題がある。 <p>(2) 質問紙調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語科に対する意欲が低い ・自分で計画を立てて学習することが 	<p>○ 研究授業 講師を招聘して、学び合い、協働的な学習の授業モデルを研究【(1)講師招聘支援を活用】</p> <p>○ 話し合い活動における合意形成力の向上【(1)講師招聘支援を活用】</p> <p>○ 先進校におけるアクティブラーニング取組内容の検証による授業力向上(言語活動の充実)【(2)先進校視察支援を活用○ひとり授業の実践】</p>	<p>○ 各学力層に応じた学習支援の実施(補充、発展的な学習)【(3)放課後等学習支援を活用】</p> <p>○ 武庫アップ(朝の学習での漢字 計算)の実施</p> <p>○ 計算検定の取組(計算力の把握と指導の活用)</p> <p>○ 家庭学習のてびきや自主学習ノートの活用(授業と家庭学習の接続)</p> <p>○ 読書力の育成(業間読書、家読、読み聞かせ)</p>	<p>○ 理科集会の実施 実験から科学的な学習に興味をもつ</p> <p>○ 環境教育における地域人材(ホテルの会)の活用○ 地域に根ざしたキャリア教育(社会教育との連携)</p> <p>○ ALT・JATを活用した外国語活動の充実【(5)外国語活動指導補助支援を活用】</p> <p>○マラソン大会 大縄大会 体力向上</p>	<p>○ 全国学力学習状況調査</p> <p>(1)学力調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均正答率(全国平均+0.5ポイント以上) <p>(2)質問紙調査(当てはまる+まあ当てはまる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる。(65%) ・国語が好き(50%) <p>○ 保護者アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭で「1時間以上学習する」(60%以上)



校種間連携
<p>幼小連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校体育大会練習見学 ○武庫小ランド(特活行事) 参加 ○昔遊び(1年と園児と交流) ○給食体験 ○入学前小学校施設見学 <p>小中連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プレ中学生体験(授業体験) ○クラブ体験 ○教員研修(異校種4年目研修 夏季小 中合同研修会) ○トライやるウィーク

活用する支援内容	
支援内容	具体的内容
(1)講師招聘支援	○ 協働型授業モデル授業の作成(元奈良佐保短期大学 川端健治講師 3回)
(2)先進校視察支援	○ ホワイトボードを活用における合意形成力の向上 ひとまち 1回
(3)授業補助支援	○ 藤枝市立高洲南小の研究大会に参加し、本校研究の参考にする。
(4)放課後等学習支援	○放課後学習2h×25週×2人 ○夏季休業期間2h×7回
(5)学力定着支援	○計算力向上・作文力向上の検定や見本作成、自主学習のてびき
(6)地域人材活用支援	○ 学習支援の交通費 @500×2人×10回 読み聞かせ
(7)その他	

家庭・地域との連携
<p>○ 全国学力学習状況調査</p> <p>(1)学校だよりやホームページにて結果や分析を公表し家庭や家庭学習の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページや学校だよりでの学校の取組の紹介 ○保護者アンケートの活用 ○学校地域協働本部との連携(環境体験学習・昔遊び) ○オープンスクールの実施 開かれた学校 ○教育相談を行う。